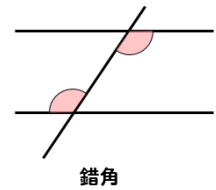
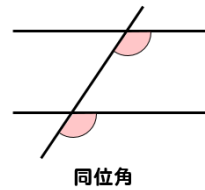
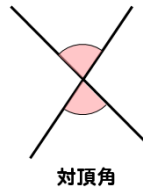




角度

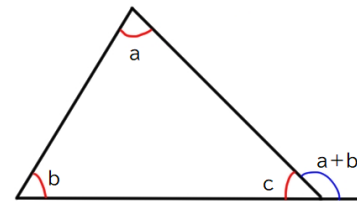
<平行線と角>

- ・ 対頂角は等しい。
- ・ 2直線が平行ならば、
同位角や錯角は等しい。



<三角形の内角, 外角の性質>

- ・ 3つの内角の和は 180°
- ・ 1つの外角は、それととなり合わない2つの
内角の和に等しい。



<多角形の内角と外角>

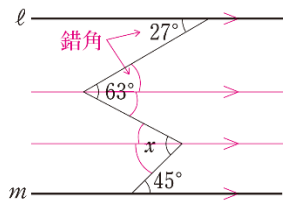
- ・ n角形の内角の和は $180^\circ \times (n - 2)$
(例) 正六角形の場合, $180^\circ \times (6 - 2) = 720^\circ$
- ・ 多角形の外角の和は 360°

1

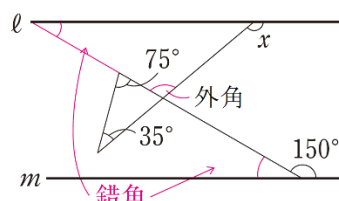
1 (1)~(3) 対頂角は等しい。

2 (1) 錯角 (2) 錯角と外角の性質 (3) 同位角と外角の性質

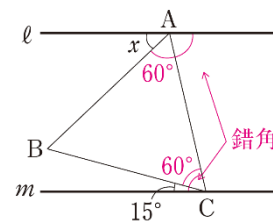
(4)



(5)



(6) 正三角形の1つの角は 60°



3 (1) 対頂角と三角形の内角の和

(2) 五角形の内角の和

(3) 五角形の外角の和

(4) $\angle x \dots$ 外角の性質,
 $\angle y \dots$ 三角形の内角の和

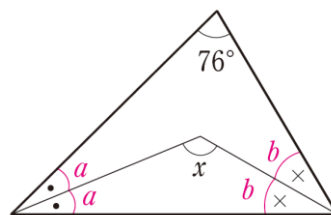
(5) $2\angle a + 2\angle b + 76^\circ = 180^\circ$
 $\angle a + \angle b + \angle x = 180^\circ$

(6)

6 $360^\circ \div$ (1つの外角の大きさ)

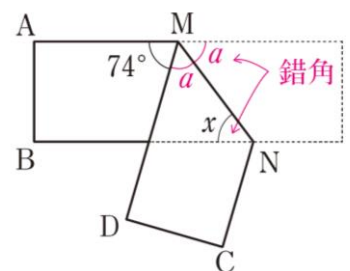
7 (十二角形の内角の和) $\div 12$

8 $360^\circ \div 45^\circ$ から正直角形かわかる。



9 1つの外角の大きさを x° とすると1つの内角の大きさは $5x^\circ$

$(1つの外角の大きさ) + (1つの内角の大きさ) = 180^\circ$



平面図形

10 図形の面積の公式

(1)
$$\begin{aligned} & \text{(三角形の面積)} \\ & = \frac{1}{2} \times (\text{底辺}) \times (\text{高さ}) \end{aligned}$$

(2)
$$\begin{aligned} & \text{(平行四辺形の面積)} \\ & = (\text{底辺}) \times (\text{高さ}) \end{aligned}$$

(3)
$$\begin{aligned} & \text{(台形の面積)} \\ & = \frac{1}{2} \times (\text{上底} + \text{下底}) \times (\text{高さ}) \end{aligned}$$

(4)
$$\begin{aligned} & \text{(ひし形の面積)} \\ & = \frac{1}{2} \times (\text{対角線}) \times (\text{対角線}) \end{aligned}$$

11 おうぎ形の弧の長さとおうぎ形の面積の公式

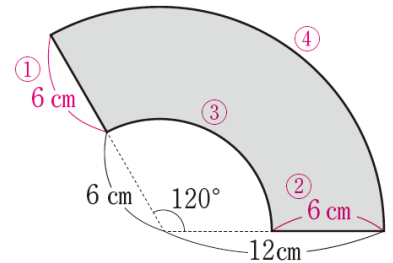
半径 r 、中心角 a° のおうぎ形の弧の長さを l とすると、

$$l = 2\pi r \times \frac{a}{360}$$

 面積を S とすると、

$$S = \pi r^2 \times \frac{a}{360}$$

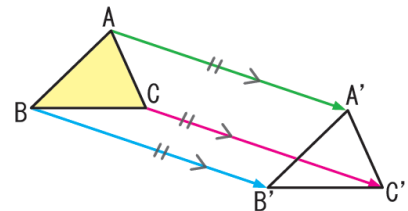
12 周の長さは①+②+③+④である。
 面積は半径 12cm、中心角 120° のおうぎ形から半径 6cm、中心角 120° のおうぎ形をひけばよい。



13 平行移動…図形を一定の方向に一定の距離だけ動かす移動のこと。

対応する点を結ぶ線分は平行で、その長さは等しい。

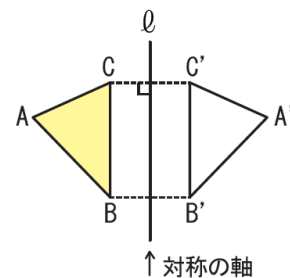
< 平行移動 >



14 対称移動…図形を1つの直線を折り目として折り返す移動のこと。

対応する点を結ぶ線分は、対称の軸によって、垂直に2等分される。

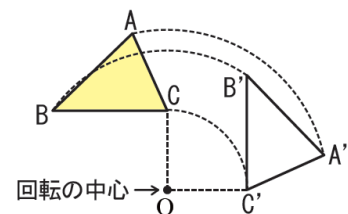
< 対称移動 >



15 回転移動…図形を1つの点を中心として、一定の角度だけ回転させる移動のこと。

対応する点は、回転の中心から等しい距離にあり、対応する点と回転の中心を結んでできる角の大きさは、すべて等しい。

< 回転移動 >



(点 O を中心として 90° 回転移動)